

ボランティア・ファミリー募集

各 位

2008年から本学で、ワルシャワ大学・名城大学相互ホームステイ・プログラムを実施しております。名城の学生が8月にポーランドに行く一方で、ワルシャワ大学の日本学科の学生が、毎年9月に日本に1か月ほど滞在します。ですが住宅事情の関係で、なかなか本学の学生の家にホームステイさせることができません。そこで、本学の教職員、卒業生、在学生の家で1か月ほどホームステイを受け入れてくれるご家族があればありがたく存じます。

都市情報学部 教授 稲葉 千晴

記

期日：2014年8月末から9月末まで約1か月間

費用：無償（ボランティア）

条件：宿泊場所・朝晩の食事の提供

受入ファミリーで希望があれば、今年7月29日から8月9日までのポーランド訪問に同行することが可能です(航空券代と実費8万円をお支払いください)。

コミュニケーション言語：日本語（英語もできます）

付記：ワルシャワ大学日本学科の学生は、3年生以上が来日する予定です。同学科では、常用漢字が8割以上できないと3年生になれません。日本語検定2級以上の力をもっています。学生たちは最低限の日本語の日常会話ができますが、日本に来たことは一度もありません。学生たちは、日本語に磨きをかけ、日本文化（料理、伝統芸能、華道・茶道、武道、漫画、J-POPなど）を学ぶため、ぜひとも来日したいと考えております。ですが、日本文科省の外国人の日本への招聘予算が減額されたため、日本学科でも多くの学生が日本に来ることができない状況です。ホームステイ・ファミリーには、日本語・日本文化を学びたい学生に、なんらかのサポートをしていただくとありがたいと考えております。学生たちは国内旅行も予定しておりますので、10日前後は家を空けることになります。

連絡先：都市情報学部、稲葉千晴（教授：国際関係論）Tel: 0574-69-0100 Fax: 0574-69-0155
chiharu@urban.meijo-u.ac.jp

注：希望される家族には、あらかじめ担当者がご自宅に伺い、詳細な説明をさせていただきます。

応募期限：平成26年6月27日(金)

以上

《2014年度のポーランド訪問プログラム》

7月29日(火): 09:00 名城大学学生、ホームステイ・ファミリー、教員

中部国際空港国際線ターミナル集合

10:40 Finnair AY080 Nagoya to Helsinki 14:50

17:25 Finnair AY 743 Helsinki to Warsaw 18:05

ワルシャワ空港でホームステイ先の学生と面会し、学生宅に宿泊

教員・同行者宿泊ホテル Hera Hotel (ワルシャワ大学ゲストハウス)

ul. Belwederska 26 /30, 00-594 Warsaw 引率: 稲葉千晴、杉浦真一郎

7月30日(水) 10:00 ワルシャワ大学日本学科で交流プログラム

講演1 エヴァ・ルトコフスカ「日本・ポーランド関係の歴史」

講演2 稲葉千晴「ポーランドとホロコースト」

ワルシャワ大学日本学科学生とディスカッション

16:00 ワルシャワ旧市街散策、歓迎パーティー

7月31日(木) 10:00 ワルシャワ大学学生によるポーランド語日常会話講座1

15:00 ワルシャワから古都クラクフへ列車で移動

古都クラクフ訪問 宿泊先: **RT Hotel Galicya. ul.Rzemieslnicza 4, 30403 Krakow**

<http://www.rthotels.com.pl/en/rt-galicya.html>

8月1日(金) クラクフ、ヴァヴェル城見学、ピエリチカ塩鉱見学 同ホテル

8月2日(土) アウシュビッツ・ビルケナウ訪問(ホロコースト博物館)

15:00 チャーター・バスで Zakopane、17:00 民宿に宿泊 Hotel Hawran

8月3日(日) 南部タトリ山脈のリゾート、Zakopane でハイキング Hotel Hawran

Jaszczurówka-Bory 5b, 34-500 Zakopane

8月4日(月) ザコパネ。モロスコイ・オコへのハイキング 同ホテル

8月5日(火) 09:30 Zakopane から列車でワルシャワに移動 16:18 着

学生はホームステイ先 教員・同行者: Hera hotel

8月6日(水) ワルシャワ自由行動(例: ヴィラノウ宮殿見学、シヨパンの生家見学など)

8月7日(木) ワルシャワ自由行動(例: トルン旅行、コペルニクス生家訪問など)

8月8日(金) 短期プログラム、帰国(8月9日名古屋着)

11:00 ワルシャワ国際空港集合

13:05 Finnair AY746 Warsaw to Helsinki 15:45

17:15 Finnair AY079 Helsinki to Nagoya 08:50(翌朝)

経費: 名古屋・ワルシャワ往復航空券(フィンランド航空、約17万円)

滞在費(ホテル代、交通費、食費込8万円) + 小遣い

《日本でのワルシャワ大学学生のプログラム》(暫定版)

8月30日(土) 08:50 名古屋国際空港着 ワルシャワ大学の学生はホームステイ・ファミリー宅

9月9-10日(火・水) 歓迎会、稲葉ゼミ合宿(福井県、三方青年の家)

名城大学の学生による名古屋弁講座、東海地区の名所・旧跡案内

以後、ワルシャワ大学学生は、名城大学図書館を利用して卒論資料収集、旅行、研修

9月22-23日(月-火) 下呂温泉合宿(睦館)、Farewell Party

ポーランド人学生: 研究テーマに関する小論文提出

- 9月24日(水) 日本・ポーランド関係セミナー(名城大学都市情報学部稲葉ゼミ)
- 9月25日(木) 日本文化セミナー(博物館明治村、犬山城訪問)
- 9月28日(日) ワルシャワ大学学生 帰国 名古屋国際空港